

3.11 その時私は…

自分の家にいました。おひるごはんを食べていたとき、きゅうにへやがうごきました。地震だと思いました。ゆれる時間が長かった。とてもこわかった。日本に来てからいちばん大きな地震です。しんぞうが止まるくらいあたまもまっしろになりました。へやの中の本だなから本とものがぜんぶおちました。だいどころのれいぞうこのドアがあいて中のものが外へ出ました。

へやの中にいるのがしんばいで外ににげました。

どうろに人がいっぱいでした。あんぜんに時間を待って家にもどってきました。へやぜんたいがめちゃくちゃでした。かたつけがたいへんでした。そのとき、知らないうちに泣いてしまいました。すぐ自分のおやのほう、わたしの国へ帰りたいと思いました。

それからこわくて、こわくて、よるねおれないうです。

早くあんしんしたいです。

(原文ママ)